

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36303	ブライダル演習 I Bridal 1	安江 美操	○	専門	1	選択	1.2年前期

科目の概要

結婚式の意味と歴史、成り立ちや儀式の意味を知り理解を深めることにより、これからの価値ある結婚式の在り方を考察し本質を学ぶ。そのために、結婚式に関わる様々なアイテムの基礎と実務の知識を深め、柔軟なトータルコーディネートを学習し多様化するニーズに対応できる企画提案力の基礎を習得する。さらにコミュニケーションスキルを学ぶ事で社会人としての基礎を構築し、女性としての教養を身に付ける。この授業ではディプロマポリシー③広い視野と柔軟な思考を身に付け独自の発想や表現ができることを身に付ける。
★ブライダル業界での経験を元に、ブライダルの実際を現状に即して解説する。

学修内容	到達目標
① 婚礼の本質と定義を学ぶ ② 婚礼アイテムを学ぶ ③ 挙式と披露宴の意味と効果を学ぶ ④ コミュニケーションスキルを学ぶ ⑤ ペアワークを実践する。	① 結婚式の定義を説明することができる。 ② トータルコーディネートをを行うことができる。 ③ ニーズに合ったスタイルを計画することができる。 ④ 柔軟に人間関係の構築を行うことができる。 ⑤ 他者との協調性の重要性を感じることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	・知識修得のために自ら講義以外の時間を使い調査したことを記述できる。 ・テキスト以外の関連書籍を読み、講義に関連する幅広い情報を収集できる。
	働きかけ力	
	実行力	・決めたテーマに向かって自分の意見を一貫させ、前向きに目標に向かってやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	・知らない知識や他者の意見を取り入れることで発生する意見相違の要因を発見でき、自らの意見と調整し目的達成のために必要な課題を見つけることができる。
	計画力	・計画したことに対して最後まで諦めることなく、それを達成させるための最適な方法を考え抜くことができる。
	創造力	・固定概念に捉われることなく自由で柔軟な発想ができる。 ・基礎を理解したうえで、自らのアイデアを組み合わせる創造することができる。
チームで働く力	発信力	・ヒアリングワークで、聞き手にとってわかりやすく、声の大きさや話すスピードを考えて話ができる。
	傾聴力	・他者が話をしている時、聞き手として話し手が話しやすくなるように配慮して聞いていることと、聞いている話に対して質問をする意欲を持つことができる。
	柔軟性	・様々な意見を受け入れることができ、そこからさらにオリジナルの発想や思考へと見解を広げていくことができる。
	状況把握力	
	規律性	・遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：ありがたうの気持ちを贈るハッピーウエディングBOOK（監修 岡村奈奈 岩下宣子）1500円
授業中に関連プリント適宜配布
ワーク用教材：結婚情報誌 招待状作成キット一人500円以下
参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：ファッション・アートフィールド、ライフ・デザインフィールド
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
・結婚式のアイテムやしきたりなど初めて聞く言葉が多く、またテキスト以外のことは配布プリントや板書で説明するのでノートをとること。 ・配布プリントがあるので内容ごとに保管すると良い。	・授業中の私語は慎み能動的に参加すること。 ・携帯電話は鞆にしまうこと。（市場調査でインターネット検索を行う場合を除く） ・ワークは特に積極的に参加してほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓		■授業で学習した基礎内容を総合的に理解し、取り上げたテーマや題材を適切に捉えて結婚と結婚式の概要を理解できているかを評価する。 ・結婚式の基礎知識と婚礼業界の変遷を説明することができる。 ・婚礼に関わるアイテムを連動させて理解し説明することができる。 ・挙式の種類、披露宴の意味を理解し、それぞれの内容を説明することができる。	
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①				■プレゼンテーションボードのテーマ性、内容の明確さと、完成度を評価する。 ・ヒアリングペアワークの内容が課題に対して適切に聞き取れていること。 ・テーマとコンセプトが合致して提案されていること。 ・表現方法と提案力、発想力を、限られた教材のなかから最大限引き出す創意工夫があること。
				②	✓			
				③				
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①			■社会人になっていくうえでの規律性があるかを評価する。 ・受講態度、遅刻・欠席、意欲欠如、ワーク参加への非協力態度は減点する。 （主体性）テキスト以外の関連書籍も読み幅広い知識習得をしていること。 （実行力）目標に対して一貫性を持って取り組むこと。 （課題発見力）他者との意見相違を受け入れ課題を見つけることができる。 （創造力）固定概念に捉われず自由な発想がある。 （発言力）自らの意見とアイデアと見解を発言できる。 （傾聴力）話し手の側にたつて聞く姿勢があること。 （規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。		
			②					
			③					
			④					
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①筆記試験 成果発表 ワーク 社会人基礎力の評価を満たしている。 ②成果発表とワークにおいて率先的に行動し幅広い提案力を身に付けている。 ③独自のアイデアと柔軟な発想力を身に付けている。 【S(秀)】 ：①+②+③ 【A(優)】 ：①+②	①筆記試験 社会人基礎力の評価を満たしている。 ②成果発表 ワークに能動的に参加している。 ③幅広い提案力を身に付けている。 【B(良)】 ：①+②+③ 【C(可)】 ：①+②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション 主旨目的、ブライダル の仕事と業界の特徴を 認識する。	講義	授業態度。 話を聞く姿勢。	(復習) 配布資料を読 み直す。 (予習) 配布資料を読 んでくること。	90	規律性
2	日本と外国のブライダル 事情を比較検討しな がら日本の特性、婚礼 文化歴史を学ぶ。	講義 日本の婚礼の魅力を見 つける。	日本と外国の挙式の捉 え方の違いを説明でき る。	(復習) 配布資料とテキ スト 14～16Pを読み 直す。(予習) テ キスト58～59Pを読み 挙式種類の名称を知 る。	90	課題発 見力
3	挙式披露宴の映像を鑑 賞し、実際の結婚式を イメージする。 挙式の種類を学ぶ。	講義 日本の婚礼の魅力につ いてフィードバック。	挙式の種類を理解し、 説明できる。	(復習) 2週目範囲の 要点をまとめる。(予 習) テキスト130～1 3 3 P 140～141 P 150～153 P を読み名 称を知る。	90	主体性
4	ペーパーアイテムの種 類を学ぶ。招待状の書 き方を理解する。引出 物について学ぶ。	講義 挙式形態のフィード バック。 招待状と引出物のルー ルについて疑問点を出 す。	招待状の書き方を説明 できる。 引出物の意味を説明で きる。	(復習) 挙式種類を暗 記する。 (予習) テキスト98～ 115 Pを読み種類を知 る。	90	主体性 柔軟性
5	衣裳 洋装和装の種類 を学ぶ。衣装の意味、 特に和装小物の意味を 理解する。	講義 衣裳写真のスライド上 映。 招待状と引出物ルール の疑問点フィードバッ ク。	男女の洋装和装の全て の種類が説明できる。	(復習) 招待状の作成 方法の3つのポイント を整理する。 (予習) テキスト116 ～1 1 7 Pを読みブー ケの名称を知る。	90	主体性
6	装花の種類を学ぶ。美 容の特徴を理解する。 衣装と関連づけブーケ との相性を考察する。	講義 ブーケと会場装飾のス ライド上映。	ブーケの種類が全て説 明でき、ブーケとドレ スの相性を理解できて いる。	(復習) 和洋装の種類 を暗記する。 (予習) テキスト120～ 121 Pを読み様々な撮 影方法があることを認 識する。	90	課題発 見力
7	婚礼写真と映像の種類 と特徴を学ぶ。 結婚式の映像鑑賞。 テーマとコンセプトに ついて考察する。	講義と実習 ブーケ種類のフィード バック。 映像鑑賞で、結婚式の イメージを得る。	写真映像の種類と、そ れぞれの特徴を説明で きる。 テーマとコンセプトの 意味を理解できる。	(復習) ブーケ種類を 暗記し、ドレスとの コーディネート例を1 つ挙げる。 (予習) 結婚式のコン セプトを考える。	90	創造力
8	司会と音響の役割と特 性を学び、ウェディン グプランナーとしての 役割を理解する。	ドレスとブーケの コーディネート例を1 つフィードバック。 ウェディングプラン ナーの仕事内容の例を 説明する。	結婚式を創るには多数 の協力者がいること と、リーダーとしての あるべき姿を理解でき ている。	(復習) 写真と映像の 種類を暗記する。 (予習) テキスト130 ～133 Pを見直し招待 状作成手順を理解す る。	90	創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	招待状作成。 デザインを選び、本状作成から封入れまで行い完成させる。	実習。 招待状作成のフローを説明し、それに沿って作成する。	招待状の慣習とルールを理解できていること。	(復習) ドレスとブーケのコーディネートについて、その組み合わせにした理由を説明できるようにする。 (予習) テキスト148～149Pを読み料理種類を知る。	90	実行力
10	婚礼料理について	講義 形態や招待客層によつての料理種類の提案方法の違いを学ぶ。	結婚式の料理種類の名称と特徴を説明できる。 提供方法(着席と立食、コースとビュッフェ)による結婚式の形式の違いを理解できていること。	(復習) 招待状を作成した感想を明記する。 (予習) 配布プリントを読んでくる。	90	課題発見力
11	テーブルコーディネート。 西洋と東洋のパーティーと宴会について。	講義 婚礼基礎知識のまとめ。 テーブルコーディネート例のスライド上映。	テーブルコーディネートの意味を理解できる。 西洋と東洋それぞれの特徴を説明できる。	(復習) 婚礼料理の種類を暗記する。 (予習) テーマウエディング作成についてコンセプトを考えてくる。	90	課題発見力
12	プレゼンテーションボード作成ワーク① ペアワーク。 イメージしている希望の結婚式をヒアリングし合う。その内容をシートに書き出し言語化する。	実習 やりたい結婚式をディスカッションする。 ペアワークでヒアリングシート作成。	他者と協調性をもって能動的に参加していること。	(復習) 西洋と東洋のパーティーと宴会の違いを復習する。 (予習) やりたい結婚式のイメージを構築してくる。	90	計画力 創造力 発信力
13	プレゼンテーションボード作成ワーク② 結婚情報誌から言語化したヒアリングシートにイメージに近い画像をピックアップする。	実習 ディスカッションした内容をビジュアル化していく。	イメージしているものをビジュアル化できる。 事前に作成したヒアリングシートの内容と収集したビジュアル画像イメージ一致していること。	(復習) ディスカッション内容をまとめる。 (予習) ボード完成に向けて準備する。	90	実行力 発信力
14	プレゼンテーションボード作成ワーク③ ピックアップした画像を使って自身の思い描く理想の結婚式をボードに貼り、完成させる。	実習。 ディスカッションした内容で作成する。 ボードを完成させる。	完成に向けて計画的に実行していること。	(復習) 画像化した作品を客観視する。 (予習) 海外(アメリカ)の結婚式についてどのような慣習があるか調べておく。	90	実行力 発信力
15	世界の結婚式を知る。 外国の結婚式の文化と慣習を知る。	演習。 海外(アメリカ)の結婚式の様子を映画鑑賞をしながら説明する。	海外(アメリカ)の婚礼を知ることにより、日本との違い、日本の婚礼文化の特徴を比較して説明することができる。	(復習) プレゼンテーションボードがヒアリングシートの内容と合致しているか確認する。	90	創造力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力